

DAWARA
DANCEI

2

REGULAR CONCERT



小田原男声合唱団 第2回定期演奏会

1973年6月16日(土) 6.30P. M

小田原市民会館大ホール

後援
神奈川県合唱連盟
小田原地区合唱連盟
小田原市教育委員会

小田原男声合唱団代表者

興 石 昭 次

小田原男声合唱団は昭和46年11月2日に誕生いたしました。その後の活動経過は、第1定演を皮切りに数多くのステージを踏み、小田原男声の名を広めてまいりました。

発足当時38名だった団員の数も、現在では、50名を数えるにいたりました。

さて、このような団の発展の原動力となったのは、次のようなことであると確信しております。

第1に、常任指揮者福永陽一郎先生の人間性（音楽性）であること。あえて人間性と申しましたのは、音楽性について今あらたに論ずることはないと考えるからです。その音楽性を、私達団員と同レベルにして平等に語り合ってくれる先生の気楽さが最も大きいのです。

第2に、発声の権威である久保昭男先生のご指導を得られるようになったことです。また指導の回数が少ないため、個人的指導までにはいたっておりませんが、これからの発声は大いに期待して余りないということを感じます。

第3に、よき合唱メンバーが揃っていることです。年令こそ、上と下の差が20才も開きがあるのですが、常に心が一つであることが、なによりの強みです。

第4に、メンバーの中に技術・運営のベテランが数多くいることです。

今回の定演は、その準備を全団員が分担して開催いたしました。団員全部が、苦を共にして活動に参加するとき、はじめて美しいハーモニーが生まれるものと確信しております。

今回の定演を、ご支援くださいました、市長さん、教育長さんはじめ関係していただきました数多くの皆様、ご来場くださいました皆様に心から厚く御礼申し上げます。



本日ここに、私達小田原男声合唱団は、第2回定期演奏会を開催することになりました。昨年5月、やはり同じこの市民会館で、第1回演奏会を開催いたしました。昨年5月、やはり同じこの市民会館で、第1回演奏会を開催いたしました。昨年5月、やはり同じこの市民会館で、第1回演奏会を開催いたしました。昨年5月、やはり同じこの市民会館で、第1回演奏会を開催いたしました。

それそれぞれが職業を持つ社会人として、活動に参画することは、他のアマチュア活動団体同様、容易なことではありませんでした。しかしながら、常に私達のささえたものは、一つには、やはり福永先生の音楽性のすばらしさであり、また一つには、団員の男声合唱に対する愛着と情熱であったことを、確認せざるを得ません。

そして又、昨今の刻一刻と変化しつつ、巨大化する社会機構の中で、人間の要素がだいこうすれていくのを、せめて、美しいハイモニーに乗せて、自分をとりもどせるのならば、そんな気持ちを抱きつつ、男声合唱に取り回っていることも否めません。

私達の音楽を求め願いは、広大な砂漠の中で、一滴の水を求めてさすらう、放浪者のそれであるのかもしれませんが。そう考えるなら、福永先生は、こんこんと水の溢き出る泉です。

今ここに、謙虚な気持ちで音楽を語るならば、やはり純粋でなければなりません。アマチュアである私達にとって、これ以上、何を語ることができましょうか。純粋であればあるほど傷つきやすく、真剣であればあるほどその傷は深くなる。しかし、その傷から、まさに真の音楽が生まれてくると思うのです。

第2回定期演奏会にあたり、そのような気持ちで歌いあげて報告させていただきます。

今後御来場下さいました皆様方に、忌憚のない御意見、御批評下さいますようお願い申し上げます。

第2回定期演奏会によせて

「男声コーラスというもの」

東京リダーターフェル

常任指揮者 荒木宏明

今年の11月14日日比谷公会堂で第1回日本男声合唱協会（弘前、豊、クローバー、東京リダーターフェル、東海メー、広島）演奏会を開き大成功を致しました。

最近の男声合唱団の傾向として決して盛んであるとは思って居りませんが、或る合唱批評家のように滅亡論をとらえておられるには納得出来ません。彼は男声コーラスには女性がないのが第一原因だと言っております。勿論他に原因は何であるかは承知の筈だと思いますが、単純な表現が活字になった場合はその責任は深いのです。男声コーラスの魅力それは女が居ないこと、男の持っているスケールの大きさ、柔軟性と同調性、個性をぶっつけてその接点から頂点への創造そこにはほんとうの音楽を感じ無限のよるこびと幸福を体得する。

これこそ男声コーラスでなければ出来ないのであるのです。色々書きたい事がいっぱいあります。

小田原男声コーラス第2回定演の成功を祈ります。東京リダーターフェルは今年で48年ですがいつも昨日発足したように初心で勉強そして楽しんで居ります。

「小田原の男たちへ」

東海メー・クワイアー

都 築 義 高

お元気ですが、私達のたのしい仲間。今夜は、むんむんした男の歌声で溢れていることでしょう。

先夜、福永先生と名古屋でお酒を飲みながら歓談する機を得ました。その時、色々小田原男声のお話を伺いました。そしてどうもこれは只者の集いではないと痛感。益々今後の活躍が楽しみです。「今どき、婆やお家々を歌いたいと云うんですからねー。」と、とても楽しそうに先生はおっしゃいました。それで私もうれしくなりました。常に男声合唱の真髄を聴かせて下さい。

合唱が音楽であるために、人生が深みを増すために、酒と女性の存在意義を高めるために、おとこがおとこであるために、いつまでも、いつまでも、歌いつづけて下さい。

名古屋から熱い友情をこめて、小田原の「男たちへ、拍手と声援を贈ります。

第二回演奏会おめでとうございます。

湘南市民コー

伊 藤 勝 利

小田原男声合唱団は、すい星のごとくあらわれ、あれよあれよという間にコンクールの初出場でありながら、関東大会で金賞を得、全国大会に進出してしまいました。その実力は非常に高く評価されるものであると思います。

最近は全国的にみてもコーラスはあまりさかんだとは言えません。こうしたなかで、湘南地区に全国的な合唱団が誕生したことは、大変素晴らしいことです。

私達湘南市民コーも全国大会連続5回出場し、上位入賞をはたし、ことしもまた全国大会にむかつて練習にはげんでおります。

私達は、いま低調であるといわれているコーラスをまず湘南地区でさかんにし、さらに神奈川県、全国にその輪をひろげたいと思っております。

そうした意味でも、小田原男声合唱団のこんごの一層のご活躍を期待しております。

「力強い男声の友へ」

広島メネルコー

代表者 山 本 定 男

小田原男声合唱団の第二回定期演奏会を心からお祝い申し上げます。

昨春創立演奏会をもたれてから、秋には早くも全日本合唱コンクール出場の花冠を勝ち取り、その躍進ぶりは、さすが福永先生に慕われる男声なればこそと、敬服いたしております。また、また、創立演奏会では、私共の創作曲である「碑」をとり上げられ、小田原に在る男声の友に一層の親しみを覚えるものであります。

昨今、合唱の中でも男声合唱は幾分退潮気味です。そのため、私共は日本男声合唱協会を結成し、男声合唱の振興に力を合わせておりますが、このような中にあつて、小田原男声のご活躍ぶりは、まさに力強い男声のエネルギーそのものであり、全国に大きな波紋を呼び起すものと確信いたしております。

どうぞ逞しいバイタリテイをもって、ますますご活躍されんことを祈り、お祝詞とさせていただきます。

「第2回定演おめでとう」

小田原市長 中井一郎

小田原男声合唱団第2回定期演奏会のご盛会を心からお祝い申し上げます。

一昨年の一月に発足し、昨年は第一回演奏会が開催され、会員の皆様の充実したコーラスを今度も小田原市民の方々にお聞かせくださいますことを心から感謝する次第であります。

合唱団の皆様には、豊かな合唱経験をおもちの方ばかりであり、また日頃よく練習をされておられますので、さぞかし美しいハーモニーが市民会館にこだますることと存じます。

ものごとはすべて継続することが大切であります。

皆様には今回が第2回目でありますから、これからも続けていただいて、市民の方々に楽しい合唱をお聞かせくださることを期待してお祝いのごとばいたします。

「小田原男声に期待する」

湘南合唱連盟理事長

長谷川 幸雄

合唱団の実力とか風格というものがその団の歴史や年輪の中から、はぐくまれ、にじみ出るものであるとすれば、「小田原男声」が創立後一年半の間に示した目ざましい成長ぶりはまだまだ真の実力ではなく、いわんや風格などと云えるものではないでしょう。

しかし、何んといっても指揮者福永陽一郎先生の指導力が絶大であり、団員諸兄の熱情も並大ていではなかったであろうことは、創立後一年にしてコンクール全国大会へ出場という全国の合唱界をアッと驚ろかせる壮挙をなしてあげてしまっただけで納得できます。「小田原男声」はその第一歩から特筆すべき歴史を作ったといえます。

この歴史が積かさねられ年輪となって安定した実力と風格がいつでもにじみ出ている——「小田原男声」がこのような合唱団に成長することを祈っています。

「合唱を愛する友と共に」

小田原地区合唱連盟理事長

吉田 晃

初夏の一夜、再び貴団の演奏に接する機会を、心より喜んでおります。小田原男声はこの一年間、誠に輝かしい実績を上げられました。コンクール県大会に於ける最優秀県知事賞、同関東大会の金賞授賞、そして全国大会出場と、俊馬空を駆けるが如き勇姿に心から拍手を送ります。

合唱界は残念ながら下行線をたどっているといわれている昨今、その中でも、とくに男声合唱は育たないというジンクスを破って、一躍全国への名のりをあげられた偉業は、まさに小田原地区合唱連盟の誇りであり、市民にとっても名誉であります。

指揮者福永陽一郎氏の熱心なご指導と、卓越した芸術性によるところ大であることは、論をまたないにしても、団員の皆様一人一人の不断の努力が、この一年間の立派な成果を得さしめる最大の原因であったでありますよう。

これからの永い演奏活動のために、今後とも、ますますその技を磨かれ、貴団の歩みの一つ一つが、小田原の文化を向上させる大きな役割とならんことを、合唱を愛する多くの友と共に期待してやみません。



小田原男声合唱団常任指揮者

福永陽一郎

東京音楽学校（現芸大）本科ピアノ科出身。井口基成、豊増昇、近衛秀磨、M・グルリットに師事。

1956-65年 藤原歌劇団常任指揮者として、「椿姫」「カルメン」「セヴィラの理髪師」「トスカ」「蝶々夫人」そのほか、数多くの公演を指揮した。日本初演のオペラ指揮も数多く、ブッチャーニの没後30年記念に、その全作品の指揮をした。「カルメン」「セヴィラの理髪師」「蝶々夫人」の三作品については、日本人として、最多公演指揮者である。

藤原歌劇団の第3次渡米公演に同行、アメリカ・カナダの主要46都市の公演を指揮。1959年、61年、63年、67年のイタリア・オペラ来日公演では、日本側代表指揮者として参加。日本のオペラ界きってのベテランである。

合唱音楽に関しても経験が深く、合唱界の第一人者であり、1952年に畑中良輔氏と共に「東京コラリアーズ」を創立。二期会合唱団、日本合唱協会の演奏会にもたびたび出演。東京放送合唱団とは、演奏会のほか、放送も数多い。

アマチュア・コーラスに対する理解と情熱も、過去四半世紀にわたって断絶することなく持続され、現在、小田原男声合唱団、法政大学アカデミー合唱団の常任指揮者であるほか、客演指揮、講習会の講師、コンクールの審査員として、全日本的に活躍。また、合唱用の編曲作品は数百曲を越える。

現在、東芝レコードの「現代合唱曲シリーズ」ととりくみ、その演奏の素晴らしさは、合唱界に大きな話題をなげかけてある。

音楽雑誌の多くに執筆している評論家、福永陽一郎は、同名別人と誤解されていることがあるが、音楽家の中の文豪家として、その毒舌を恐れられている。歌詞の安田二郎というのは、ペンネームである。

ひととせを過ぎて

福永陽一郎

第一回の演奏会のプログラム紙上で、小田原男声合唱団の聴衆のみなさまに、ごあいさつ申しあげて、一年を経過してしまいました。第二回の演奏会をむかえて、つまり、誕生した合唱団の披露としてではなく、存続している合唱団の価値を問うべき日を前にして、私は、心はずんずんとおどります。

小田原男声合唱団の指揮を引受けました時、これは何かできる、と感じてはおりましたが、正直のところ、これほど素晴らしい人々の集合とは思っていませんでした。親しくなり、仲間つきあいをし、本当にこれは、すごい合唱団だと、構成員の一人一人について、深く感じるところがあります。

自分の合唱団のメンバーの自慢ができることほど、指揮者にとって嬉しいことはありません。団員の全部が全部、美声ばかりというのでもありません。練習が、いつも百パーセントの出席をみているというのでもありません。それでも、私は、団員の誰に対しても、不平を持っておりません。すべての団員が自分に許されている可能性のギリギリで、自分の合唱団を愛していることが、わかるからです。

コンクールでの、予想外の好成績は、ですから、不思議でも何でもありません。去年の演奏会にくらべて、別の合唱団かと思うほど、技術が向上し、アンサンブルが良くなり、音楽表現の巾が大きくなっていきますが、このメンバーでなら、当然、可能だったことです。

もちろん、芸術の理想の限度はありませんから、無限と比較すれば、小田原男声合唱団の今日は、まだ小さい成果でありありません。しかし、この成果を、確実に得られたという事実、明日の小田原男声合唱団の可能性を、うんと高いところに信じていくことができます。

私は、楽しくってしかたありません。こんなに晴ればれした気持ちで、ステージに出てゆくのは、久しぶりのことのように思えます。きいて下さるみなさまにとっても、今夜が、私のと同様のしあわせの一夜でありましたら、これ以上の望みはありません。御来場ありがとうございます。

小田原男声合唱団

ヴォイス・トレナー

大久保 昭 男

昭和28年東京芸術大学音楽学部声楽科を卒業。矢田部頸吉氏に師事。近衛秀麿指揮、青山杉作演出によるオペラ「カルメン」のモラレス役でデビュー。

山田耕作指揮、オペラ「黒船」、ドヴォルザークのオペラ「ルサルカ」等にも出演。

昭和34年には、ドイツリード、日本歌曲による第1回リサイタルを開き、同35年以来、慶応大学ワグネル男声合唱団のヴォイス・トレナーに就任。

現在は、演奏に、後進の育成に、幅広く東西の合唱団の発声指導に活躍中である。



<大久保語録特集>

ブチャゲ声（われ声）、なっとうの糸みたいな声（ずり上げる声）、せいはいく児の声（かわいらしい声）、ゴリラの声（どなる声）、ゾウとカバのあいの子（？）、砂がはいった声（軽々しい声）

ヴォイステクニクは心の声の演奏

大久保 昭 男

美しい緑の季節が今年も無事にやって来てくれた。その中で定期演奏会が開かれる。

音楽を作る仕事に夢中になっている間に、自然は美しく正確に変わっているが、一つの大きな仕事をしていると時のたつのが非常に早く感じられ驚くことがよくある。

小田原男声合唱団のメンバーは大人の社会の中の一人として毎日沢山の仕事がある。そのまた上に非常に人変な仕事「合唱する音楽」がある。うそのない本ものゝ音楽を作り上げるに必要で厳しい仕事を毎回積み重ねなければならぬが、それには音楽に対する本当の愛と強い忍耐力がなければ決して出来るものではない。その仕事の中の大切な一つである発声練習を受け持っている私は皆さんに望みたい。あらゆるヴォイステクニクの練習は音声の体操では決してなく、言葉の表現の何十倍かを意味する心の声の演奏であってほしい。その声を聞かせてほしいのは音楽を愛するすべての人達の願いなのでもある。

伴奏者

久 邇 宣 之

昭和47年国立音楽大学ピアノ科卒業、クロイツァー豊子に師事
二期会研究生、東京室内歌劇場などでピアノリストをつとめる。

フェリス学院音楽大学講師、伴奏ピアノリストの新進として活躍。

PROGRAM

テーマ・ソング

森の歌声

I JUST A SONG AT TWILIGHT

1. Love,s Old Sweet Song
2. 夕やけ こやけ
3. Aura Lee
4. 砂 山
5. Home Sweet Home

II 男声合唱のための組曲「蛙の歌」

1. 小 曲
2. 亡 霊
3. 鰻と蛙
4. 蛇祭り行進
5. 秋の夜の会話

作 詩 草 野 心 平

作 曲 南 弘 明

休

憩

III チャイコフスキー名曲集より

1. 聖史曲
2. トロイカ
3. あけぼのの歌 (交響曲第五番より)
4. ただあこがれ知る人のみ

IV 男声合唱組曲「月光とピエロ」

1. 月夜
2. 秋のピエロ
3. ピエロ
4. ピエロの嘆き
5. 月光とピエロとピエレットの唐草模様

作詩 堀口 大 学

作曲 清 水 脩

揮指 福 永 陽 一 郎

伴奏 久 瀬 宣 之

独唱 近 藤 国 男 長谷川 幸 雄

井 上 幹 雄 柏 木 秀 茂

福永陽一郎

Just a Song at Twilight

「なつかしき愛の歌」

アメリカで発売されたコーラスのレコードで、「Just a Song」とか「Songs at Twilight」とかいふ題名のある、古くから親しまれている民謡風の歌曲を、気分の良いハーパーモニーで聴かせている、男声合唱が多い。「夕べのうた」というのは、人の心をしっとりと包むものなのだろうか。どこの国の歌であっても、誰に、どんな形でうたわれても、いつも、涙ぐむよゆうな、なつかしさが湧きあがってくる。

「Love's Old Sweet Song」という歌曲を「なつかしき愛の歌」と訳したのは、いつ、誰だったのか、わからなくなってしまっているけれど、ほかの題名では言わないくらい一般化している。意識であって、もとの原語の題名のニュアンスから言うと、だいぶ固い。「恋人がうたった、古く、甘くなつかしい歌は、ちよろど、夕方に聞こえてくる遠い歌のように……」と、切々と胸にこたえる歌詞は、ふくみが多くて、訳してしまうとニュアンスは伝わらない。

モロイという作曲家は、イギリスのフォスターのような人だが、ほかの歌曲は、あまり知られていない。「オールド・ハンドレッド」という英米系の愛唱歌集には、いくつか並んでいるが、誰かが耳にして、あゝアレかという歌は、ひとつも無い。「Love's Old Sweet Song」は、四拍子の部分では、リズムに独特のはずみがあり、三拍子の部分も、舞曲のリズム型を持っている。いわゆる「唱歌」がホーム・ソングの主流を占めていた時代にあつては、かなりモダンな歌であり、その後のポピュラーなヒット・ソング的な役割をはたしていたと思われる。

「夕やけ小やけ」

「夕やけ小やけ」は、いわゆる文部省唱歌ではなくて、そのミ官製の唱歌が、形式や様式の完備や、歌詞の内容による良俗の育成にこだわって、しばしば乾燥した音楽になったのとは異なり、「赤い鳥運動」などの大きな影響のもとに生まれた、芸術の香りの高い、詩的にもすぐれたミ童謡の代表的なものひとつである。

ミ童謡、という言葉が定着したのは、大正の中期からであつて、西条八十作詩、成田為三作曲の「かなりや」が、そのはしりである。北原白秋の「赤い鳥小鳥」「雨」「あわて床屋」「ゆりかごの歌」「ちんちん千鳥」「かやの木山」「砂山」「べetcha」「からたちの花」「待ちぼうけ」「この道」と、数えきれない名詩名曲があり、白秋以外では「あの町の町」「雨降りお月さん」「黄金虫」「花嫁人形」「月の砂漠」など、こうして題名をあげてゆくだけで、この時期の童謡が、いかにすぐれたものであつたか、理解できよう。

夕焼けの空や、山のお寺や、きらきら金の星など、いまの都会では、速くに消えてしまった情景であるが、それだけに強く、ノスタルジーを呼び起こす。抒情とファンタジーの世界が、聞く者の胸にひろがる。

「オーラ・リー」

アイルランドの民謡で、はやくからアメリカ全土にわたって愛唱されていたらしいのは、フォスターが、流行をねらって、「ローラ・リー」という曲を書いたことからもわかる。

日本では、戦後、つまり、ここ20年ほどの間に定着したもので、ほかの、明治時代にミ小学唱歌として多く移入されたアイルランドやスコットランドの民謡と著しく類を異にしているのは、この歌曲がミ五音階でできていないためと思われる。1947年に「山小舎の灯」という米山正夫作曲の歌が流行したのが、日本で、長音階の歌が一般化した最初の事象で、こうした時代にはじめて、「オーラ・リー」も市民権を得たのであつた。他動的には、エルヴィス・プレスリーの「ラヴ・ミー・テンダー」がヒットして、それが、この「オーラ・リー」と同一のメロディーだったことに、一般化の原因があるかも知れない。

(余談だが、この歌が広くうたわれていた証拠は、この歌詞は安田二郎＝福永陽一郎のもので、つまり著作権者が私(福永)であり、毎年、その使用料が多くはいつてくるといふ事実にあらわれている。)

「砂山」

これも、大正中期の名曲童謡で、今夜うたわれる中山善平作曲のものほかに、山田耕筰の作曲したものも有名であ

る。北原白秋の詩は、哀愁に情感にあふれたものであるが、この種の、いわゆる「童謡」は、明治以来の音楽を道徳教育や思想教育の道具と考える風潮の中で、気品のないものとして避けられていた。情操教育が前面に押し出されるようになったのは、これも戦後のことである。

中山普平の作曲は、山田耕筈のように、郷土性と民衆性が十分に発揮されており、曲調も民謡風である。たゞし、今夜の編曲は、特殊な事情のもとにつくられたもので、原曲とはかなり違った味わいを持ったものとなっている。その編曲の成立事情について、私（福永）は、次のように書いている。

——カンサス・ソフィアからアイオワ州のウオータールーへは、北へ向っての一日がかりのバス旅行であった。朝、カンサスを出て、日が暮れるまでに着くはずであったが、30マイルばかり遠まわりをしてしまったとかで、窓の外は夕やみが迫り、新月がうっすらと浮かんだ夜は、もの淋しさをさそい、誰からともなくうたいたいのが「砂山」だった。異国の平原がやみの彼方にはてるころ、彼がまぶたには、佐渡を見る荒海が、浮かんで消えるのであった——
1956年の10月7日のこと、私はそのとき、藤原歌劇団の渡米公演の指揮者として、アメリカ全土を旅行していたのであった。

Home Sweet Home

日本に西洋音楽が導入されたのは1853年のこととされ、明治以前の話であるが、明治初頭の学制の中で、『唱歌科』というものが設定され、アメリカ経由で、ヨーロッパ、その多くはイギリスの民謡調の単純な歌曲が、日本語歌詞（訳詩ではない）をつけられて、教科に採用された。そして、当時、音楽教育は、徳育科目とされていたため、その歌詞はいずれも修身科のように堅苦しいものであった。それでも、かなりの数の歌曲が、唱歌として定着したのであって、「螢の光」「霞か雲か」「才女」「庭の千草」「故郷の空」など、誰でも知っている曲が、ヨーロッパ原曲の『和魂洋才』歌曲である。

「ホーム・スイート・ホーム」は「宿生の宿」という、かなり訳詞に近い内容をもってうたわれた、その種の歌曲の代表的なものである。こうした歌曲は、当時の小学生には、いかにも難解であったが、滝廉太郎などが作曲をはじめる以前において、なかば強制的に教えこまれ、読書百べんなんとやらで、遂には全日本で愛唱される唱歌となったのであった。

今夜のプログラムの第一ステージは、古くからの愛唱歌である点と、すべて、たくれどきの歌であるという点で共通しているが、何にも増して特徴的なのは、編曲が、男声合唱のハーモニーを十分に発揮するようになされていることである。男声合唱のハーモニーの持つ安定感とあたたかさは、こうしたノスタルジックな雰囲気には、まことにピッタリと合っていて、音源的な特性が音楽性と結びつく、見事な例となっているのである。

男声合唱のための組曲「蛙の歌」

草野心平（敬称略）に、よく「富士山の詩人」と言われる。おびたゞしい数の「富士山の詩」を書いていくからである。そして、「富士山の詩人」であるよりも、いっそ「蛙の詩人」である。草野心平の最初に出版された詩集は「第百階級」という、蛙の詩を集めたものであった。以後、とどまることなく蛙の詩を書きつづけ、数をかぞえることは困難である。というのも、草野心平は、あるテーマの詩を、まとめて本にし、次にテーマを変えてゆくという型の詩人ではないからで、蛙の詩にしても、いろいろの機会に、まとまった数であったり、一編だけだったりという具合に発表されてゆくからである。

草野心平においては、富士山は、現実の優美雄大な山容の、具体的な存在ではばかりでなく、「存在を越えた無限なもの」の象徴である。富士山が象徴であるのと同様に、草野心平にとって、蛙もまた、一種の象徴である。「第百階級」というのは、もともと下層のプロレタリアートとも言えるし、もともと知性と速い生物とも考えられる。しかし、蛙の姿を借りて、人間社会をうつつし出そうというのではない。人間に蛙の姿をとらせるのではなく、蛙そのものが、客観的にとらえられ、ある種の原始的動物の形をとりながら、それ自身が成育して、本質的な脱皮を上げ、人間と肩を並べるひとつの世界を現出するのである。蛙は、あくまでも蛙として、しかし、人間社会の象徴としても、まるで眼前に存在するかのようになり、現実性が確立されるのである。

一般に草野心平の詩は音声的であるが、とくに「蛙の詩」においては、擬声音の連続がすでに音楽的なびびぎを保持しており、それも集団をなしていることが多いから、合唱曲の台詞としてきわめて適切である。そういう理由もあって、「蛙の歌」というタイトルを持つ合唱曲は非常に多い。草野心平の心象風景は、多くの合唱団、合唱人の声をととし

て、音楽的現実となるわけで、もともと音楽は、事物の象徴ないしは抽象なのであるから、もっとも円満な形で、時間的に、そして目に見えない空間においても、ひとつの世界が完結する。

1954年に、清瀬保二が「蛇祭り行進」をピアノ伴奏付の男声合唱に作曲したのにはじまり、今夜うたわれる南弘明、清水脩、堀悦子、多田武彦らが、それぞれ「蛙の歌」という組曲を書いており、南弘明は、まったく別個の詩によって、混声合唱組曲も作曲している。

南弘明は、東京芸大の作曲科卒業であるが、この男声合唱のための組曲「蛙の歌」を作曲したのは、1955年の夏で、2年に存学中のことであった。作曲者にとって、はじめての男声合唱曲であり、清水脩の「月光とピエロ」の影響と思われる書法上の傾向が見られる。初演したのは、当時の芸大の声楽科の一年、二年の有志であったが、そのグループはこの組曲をレパートリーに加えて演奏旅行をしたので、出版(1964年)される前から、全国的にひろくうたわれていた。とくに、大学の男声合唱団にとっては、通常のレパートリーであった。

日本ビクターが、「日本の合唱」というLP 6枚のアンソロジーを組んだとき、当然、この南弘明の「蛙の歌」は、名曲のひとつとして企画の中に加えられ、木下保指揮の慶応ワグネル・ソサイエティによって実際に録音されたのだが、演奏状態が良好でなく、アルバムには加えられなかった。

最初の楽曲と最後の楽曲の和音の連結が、構造的にも和声学的にも同一で、たゞ長調のものが短調になっただけ、というふうに作られており、曲組のそとわくの役わりをはたしている。中の三曲は、いずれも男声合唱の機能を十分に生かしており、前述したとおり、清水脩の、その当時までの作品にまだ跡が見られるにしても、とうてい、初心者(男声合唱の書き手として)の作曲とは思えない・演奏者=合唱団が身近にいたために、制作課程で、実際にうたってみた上での改良の手が加えられたのであろう。

「七霊」と「鰻と蛙」では、擬声語である五十音列がたくみに生かされて、器楽的な音型の合唱化に成功しているし、「蛇祭り行進」は、同一の詩による外のどの作曲家の作品よりも、魅力的な外面と、うたう者自身にあたえる面白さをそなえた優秀な楽曲になっている。中間のアンダンテの部分は、日本の男声合唱のために書かれた、もっとも美しい、哀愁を帯びたメロディに満たされている。

出版されたのは、作曲されてから十年も経過した後であったが、いくら再販しても売れ切れとなり、この作品の人気のほどを語っている。

チャイコフスキー・アルバム

今夜のこのステレオの歌は、すべて編曲のものである。チャイコフスキーの名曲集であるが、そのソースはいろいろな分野にわたっている。

ビョートル・イリイチ・チャイコフスキー(1840—93)は、日本では、というより世界中で、音楽史上、もっとも有名で、しばしば演奏会のプログラムをかざる名前である。ペーターベンとブラームス、それにチャイコフスキーがなかったら、シンフォニー・オーケストラのワグネル・シズンのプログラムを組むことも不可能になり、レコード産業は成立しないと考えられている。そのチャイコフスキーは、また、音楽のあらゆる分野にわたって作品を残したのだけども、こと合唱曲に関しては、本国以外では、まるで知られていないのが実状である。

その中で、今夜うたわれる「聖史曲」は、例外的にアメリカや日本でも古くから愛唱されたオリジナルの混声合唱曲である。作品番号は54番で「若い人々のための歌曲集」というチャクルス=アルバムの中の一曲。5番目にある曲で、「聖シレルと聖メソディウスの讃歌」というのが正式の題名である。このギリジャ正教の聖歌を、イエス・キリスト伝的な伝説曲に仕立てたのはアメリカにおいてであろう。男声合唱用のは、もちろん、編曲されたものである。

「あけぼのの歌」というのは、有名なホ短調交響曲・第五番の、第二章の優美なメロディを利用して、自由に編作されたものである。アンダンテ・カンタービレの指定を持つこの楽章は、最初の主旋律をホルンが吹くことからして、男声合唱と容易に結びつくものがある。

このメロディは、アメリカではポピュラー・ソングにもなり、かなり流行したが、アメリカでは、ブラームスの交響曲の一節でさえ流行歌になるのだから、驚ろくに足りない。

「トロイカ」は、チャイコフスキーのピアノ独奏曲の中でもっとも有名な組曲「四季」の第十一曲で、オリジナルのピアノ曲がそっくり伴奏として使用されている編曲である。作品37のこのアルバムは、幼少のピアノのための組曲ということになっていて、6月の「舟唄」とこの「トロイカ」がとくに愛好されている。この純粋に器楽的な曲の合唱化は、かなり思いきったアイデアである。

「わが悩み知る人は」は、有名なゲーテの詩劇「ウイルヘルム・マイスターの放浪時代」の中の、三つのミニエヨンの詩——ほかに「君よ知るや宵の国」もそのひとつ——「たゞあこがれを知る者だけが、私の悩みを知る」を原詩とした

ブーシキンのロシア語訳につけられた歌曲で、130曲にのぼるチャイコフスキの歌曲中、もっともすぐれたものとは言いがたいにしても、もっとも有名で、回数多くうたわれる歌である。西欧や日本ではドイツ語の原詩でうたわれることが多い。それに、チャイコフスキの歌曲の書法は、シューマンなどのドイツ・リートに影響が強く、ピアノ伴奏の生かしかたにも近似性がある。

以上の四曲は、すべて、安田二郎の作詞、訳詞、改訳詞でうたわれる。

男声合唱組曲「月光とピエロ」

日本の男声合唱曲の、文句なしの代表作であって、もっとも長く、もっとも強い人気を保ち続けている名曲をあげるるとすれば、この「月光とピエロ」のほかにはないと言える。

1948年の合唱コンクールの課題曲として「秋のピエロ」が作曲されたとき、清水脩は、まだ新進作曲家であった。この作品は、コンクール課題曲の募集の応募作として提出され入選したのであった。、声価のさだまった作曲家に対する委嘱作品ではなかったのである。

コンクールの課題曲が、のちのちまで愛唱されるほどの名曲である例は、決して多くない。「秋のピエロ」はそれだけでなく、天才的な能力の発露の証明であるが、当時、作曲者自身が指揮者であった東京男声合唱団のために、まったく自家用に作曲されてまとめられた組曲、のちに数多くつくられた合唱作品のどれよりもすぐれているというのは、作曲の動機と作品の価値との関連に、興味ぶかい問題を提示する。

とにかく、合唱コンクールの課題曲として制作された合唱曲が、長く息を保った例は、非常にすくない。そして、当の「秋のピエロ」が、組曲全体の中でもとくに愛唱されているのは、それこそ例外中の例外である。

私（福永）は、組曲「月光とピエロ」の最多数指揮経験者で、「労音」の活動がもっとも隆盛をきわめた頃、私は、日本全国のほとんどの都市でこの曲を指揮演奏した。かぞえてみたことはないが、本番ステージだけで300回はとっくに越しているはずである。

指揮者の、楽曲に対するアプローチは、刻々、変化してゆく。回を重ねるにしたがって、改良もされるだろうし、ゆがめられもするだろう。私は、何度か白紙にもどして、この曲の楽譜が表現しようとしているものとは対決してきた。そのたびに、毎回、新鮮な発見と感動とを、この楽譜が呼びおこすことに、本当に驚歎したものである。私は、この「月光とピエロ」を指揮することに、飽きを感じたことは一度もない。これだけ長い期間、多い回数の演奏において、いつも私を燃えさせたしてくれる楽曲を、私は知らない。

「月光とピエロ」は、日本人の作曲した男声合唱曲の中ではもちろん、古今東西の男声合唱曲の中で、白眉と称してよい名曲である。小田原男声合唱団によっても、この組曲が、未来の半永久的な時間において、中心的なレパートリーになることは間違いない。

これだけの名曲であるのに、日本の合唱団の海外演奏において、「月光とピエロ」が中心レパートリーになったことがない。その理由は、堀口大学の詩も、清水脩の曲も、洋装が身につけている日本人の作品であって、ローカルな意味での土俗性は、カケラもないユニヴァーサルな芸術だからである。そのことを、詩人も作曲家も誇らしく思うにちがいない。

蛙の歌

草野心平

小曲

月のおもてを雪がふり。
まんまるい。
にびいる緋の雪がふり。

土のなかには。
何万の。
眠ってるだろ。う。
蛙の眼。
そのいくつかは見開いて。
光ってもいる。
蛙の眼。

月はいっしかうす暗く。
幽霊よりもうす暗く。

しんしん。
しんしん。

いまはなんにも見えないよ。

亡霊

蛇がおれの口に喰われおるわ。
みみずのように喰われおるわ。
つめったくぬるぬるしておいしいわ。

わい わい わい
らりらら らりらら

踊れるわ。踊れるわ。
脚が生えおるわ。

五本。六本。九本。十本。

わい わい わい
らりらら らりらら

うふふっ。蛇めらが逃げおるわ。
群から。群から。田ん圃から、群から。
逃げおるわ。逃げおるわ。
さあみんな集りなされ。
たんぼほにすかんぼに火をつけなされ。
田のお祭りだ。万歳祭りだ。

わい わい わい
らりらら らりらら

青紫の。毒葉色の。
空が。田ん圃が。
ぐるぐるぐるぐる。
レンズになって廻りおるわ廻りおるわ。

鰻と蛙

カキクケコ
カキクケコ
ラリルレロ
ラリルレロ
ガッガッガ
ガッガッガ
ラリルレロ

なあんだ。鰻だ。
鰻がおるんだ。

カキクケコ
カキクケコ
ラリルレロ
ラリルレロ
ガッガッガ
ガッガッガ
ラリルレロ

蛇祭り行進

びるるるるるるっ
はっはっはっはっはっ
ふっふっふっふっふっ

後足だけで歩きだした数万の蛙。
篠竹に青大将をつきさしたダゲリゲを先頭に。
渦巻石礫の◎のように
だいいりんを描いて行進する。

びるるるるるるっ
はっはっはっはっはっ
ふっふっふっふっふっ

おうい歩調をあわせろうい。
おういもつとぞの篠を高くあげろうい。
どの口からもどの口からも
螢がしゅっ、しゅっ、しゅっ流れでるのだ。

びるるるるるるっ
はっはっはっはっはっ
ふっふっふっふっふっ

まっ暗闇の青たんぽを。
煙草の輪のようにゆらゆらして。
螢たちが渦巻のまんまであがってゆく。

びるるるるるるっ
はっはっはっはっはっ
ふっふっふっふっふっ

行進曲は埋葬曲。
心はあかるいお祭り提灯。
そよかぜは網のうすもの。
星畑は花箋。

ろんど。
ろんど。

びるるるるるるっ
はっはっはっはっはっ
ふっふっふっふっふっ

秋の夜の会話

さむいね。
ああさむいね。
虫がなっているね。
ああ虫がなっているね。
もうすぐ土の中だね。
土の中はいやだね。
襲せたね。
君もずいぶん襲せたね。
どこがこんなに切ないんだろうね。
腹だろうかね。
死にたかあないね。

I 月 夜

月の光の照る辻に
ピエロさびしく立ちにけり。

ピエロの姿すがた白ければ
月の光に濡れにけり。

あたりしみしみ見まわせど
コロンビイスの影もなし。

あまりに事のかなしさに
ピエロは涙ながしけり。

II 秋のピエロ

泣き笑いしてわがピエロ
秋じゃ！ 秋じゃ！ と歌うなり。

Oの形かたちの口をして
秋じゃ！ 秋じゃ！ と歌うなり。

月のようなる白粉おしろいの
顔が涙を流すなり。

身すぎ世すぎの是非もなく
おどけたれどもわがピエロ

秋はしみしみ身に滲しみみて
眞実まことなみだを流すなり。

III ピエロ

ピエロの白さ！
身のつらさ！

ピエロの顔は
眞白まっしろけ！

白くあかるく
見ゆれども

ピエロの顔は
さびしかり！

ピエロは
月の光なり！
白くあかるく
見ゆれども
月の光は
さびしかり！

IV ピエロの嘆き

かなしからずや身はピエロ
月の癖くせの父無な児こ！
月はみ空に身はここに、
身すぎ世すぎの泣き笑い！

V 月光とピエロと
ピエレットの唐草模様

月の光に照らされて
ピエロ、ピエレット
踊りけり、
ピエロ、ピエレット。

月の光に照らされて
ピエロ、ピエレット。
歌いけり、
ピエロ ピエレット。

踊りけり、
ピエロ ピエレット。
歌いけり
ピエロ ピエレット。

踊りけり、
歌いけり、
ピエロ ピエレット
ピエロピエレット。

月の光に照らされて
ピエロ ピエレット。
ピエロ ピエレット。
月の光に照らされて。

合唱団紹介

<おだわらだんせいは自由の世界>

毎週火曜日の七時すぎ、小田原城の敷地内の一角（城内小学校講堂）から、とつぜん爆音が響き渡る。近くを通り過ぎる甘い二人連れが、ギクッと立ち止まる。そうなのです。このとき、小田原男声合唱団の花々しい練習が始まるのです。

まず、そのすごい声のポリウム。誰かが「血のしたたるよりなぶ厚いビフテキのようだ」と言った。

さて、この小田原男声の誕生は一年半前の昭和46年11月2日でした。集まったのは38名の老若男子。もちろん女性はまだ来なかった。現在は50名を越える。つらがまえを聞くとき、きまって「俺は二枚目だ」と言う。絶対ちがうとも言えないので、そういうことにしている。調べてみると、わりあい家庭持ちが多い。したがって、暇だから来ている者ばかりではないらしい。平均年齢は34才ぐらいと見ている。職業は多種多様。みな、誇りを持っている。この誇りが、一番強い。

彼らは歌を愛し、そして酒を愛す。練習が終わって、まともにも家に帰るのは半分以下。時のたつのも忘れて、歌を語り、人生を語る。彼らの一番幸福なひとときである。夜の巷は彼らにとって、欠かすことのできない存在なのだ。

彼らは、わりかし物事にこだわらない。非常に大らかである。したがって、練習時間も団費の納入も、ほとんどそのままりを守らない。行きたいときに行き、納めたいときに納める。そのような現状に対しての是非は別に、いわゆる小田原男声は自由の世界なのである。

彼らは、歌に対しては、非常に執念深い。その執念深さが、今日の団をささえてきた原因の一つと考える。

今夜の定前を迎えるにあたり、彼らの夢はかぎりなく広がっていくにちがいない。

！あ！と！あ！し！

S 46. 11. 2	団発足	11月	コンクール全国大会 (名古屋)
5. 16	第一定期演奏会	12月	忘年会
6月	湘南合唱祭	47年1月	南足柄市成人式
8月	合宿(仙石原)	1月	働く青少年の集い
9月	コンクール県大会	3月	藤沢市民交響楽団共演
10月	県知事賞授賞		
10月	コンクール関東大会 金賞授賞		
10月	小田原市民合唱祭		

73役員

団長	石野谷川	副指揮者	大塚	夫
副団長	青長井板	ヴォイストレーナー	松本	和
運営委員	長上橋	パートリリダー	吉田	晃
事務局	長井板	T ₁	福井	史
計	計	T ₂	柏木	茂
		B ₁	坂口	夫
		B ₂		
		男		
		国		
		興		
		強		
		徹		
		三		
		煮		

団員募集

資格 16才以上の男子・入会金500円・会費(月額)1000円
 練習会場 小田原市立城内小学校講堂
 練習日時 毎週火曜日 午後7時より9時迄
 事務局 小田原市本町3-1-2 井上楽器店内 TEL-22-5793
 団内のサークル ボーリング同好会・囲碁同好会・マーチン同好会
 赤チヨウウチン同好会・レコード鑑賞同好会
 申込受付場所 事務局

(パ ー ト 紹 介)

トップ・テナー (T₁)

パート名、第一テノール。またの名、T₁。通称トップ。名は身体をあらわすのとえの如く、ながでもトップでなければおさまらない名の強者共である。小田原男声のトップグループとでもいふべきか。美声あり、鼻声あり、非声あり、舌声あり……そのタレント性とパーソナリティの豊かさにおいて、他のパートの追従を許さない。年令は、わが国の最低位から最高位までとまことに由広く、声業や性学の専門家もいけば、20年余のキャリアの持ち主もゾロリと揃っている。いい年まで、我慢に我慢をして結婚したら、とたんに子供ができて、ヒーヒー喜こんでいる○才児の親父や、四月に、すてい別荘を譲にしたら、夜は外に出ない事に決めたのか、練習に来なくなつた若者もいる。練習日を承知していながら、ついつい銀座のネオンの中に身を沈めてしまい、本番にしかあられわれない課長さん。スト中は、熱心だつた○鉄職員。ヴォイストレーナーに成長株と折紙をつけられて、自分もその気になっている和製タリヤビーニの教師。少年少女合唱隊を率いる大物。とにかく賑やかなパートだ。練習中は、しかし、ジビヤーそのもので、うっかり音はずさうものなら、冷やかに軽蔑のまなざしを送られる。音楽的でない時は、みんなでイヤナー顔をする事になっているのも、トップはまた、メロディーパートでもある。わが合唱団の芸術性の泉であるといつても過言ではあるまい。指揮者も一目おいている？(チョットダケケヨ)。それに書き忘れられないのが、酒飲みばかりという事だ。よくもまあ、飽きずに飲み、話す事があるものよ。顔さえええれば「イッパイヤッカ」だ。これまさに人よんで、ミトップ会談ミだ。

セカンド・テナー (T₂)

バッター2番セカンド土井。巨人の場合はこうなる。セカンドは6-4-3と渡るダブルプレーに重要な位置となる。エツ、何を言いたいかって。ヘッ、ヘッ、ヘッ。つまり、セカンド・テナーは男声合唱にとつて、かなり重要なのですよ。今のところ、その数16名を要し、最大の規模を誇っているのである。(つら)がまえは、どうひかえ目に見ても、いい男が多い。パート・リーダーを除いて、みなスマートである。ところがである。パート・リーダーに言わせると、自分が一番スマートなのだそうである。何が本当か、わからない今の世相そのものじゃありませんか。

このセカンドの面々、よく歌い、よくしゃべり、よく遊び、そしてよく飲む。団の特徴を、みなかき集めていふようなパートである。したがって、福永先生の冷たい視線が、じつとむくのも、このパートであるのは否めない。しかし諸君、大いに楽しんでいいか。トップ・テナーを持ちあげ、バス・バリトン上にあぐらをかいて、目下、第3コーナーをまわって二番目だが、ホーム・ストレッチャからの追いかみはすていよ。ホントに期待されてもいいのは、実は、このセカンド・テナーなのですから。

オ——イ、セカンド集まれエ——。飲みに行くどオ——。またしても彼らは夜の巷に消えて行った。

バリトン (B₁)

ゲリゲを先頭に、ガマガエル、トノサマガエル、アマガエル等のカエル達が、土の中の眼に光を浴び、動き出した。ガキダゲゴ、ラリレロ、ハッハ、ハッハ、ハッハ、ハッハ、カエルは地上にうごめき出した。

「おうい、歩調をあわせろうい。」

どの口からも、びるるるっ。」

一瞬の静寂、やがて、一つの音が何十、何百となり集まり、かえるの合唱となる。

「小田原男声合唱ダーン、

城内のフロッグコーラス。」

ゲエーダエー、ケロケケケケケ、

トノサマガエルは、フロッグコーラスになくはならないもの。日々の糧、ちよっただけでもゲリゲに多いに、にらまれても。

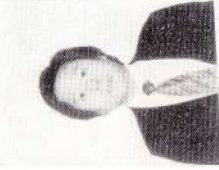
トノサマガエルは、ハリキリガエルの集い、今日、一匹、一匹と集まって、ケロケケケ、

カキケケケ、ラリレロ、ハッハ、ハッハ、ハッハ、またも一瞬の静寂、音が夜の中に、一つ、一つ消えてゆく。

バス (B₂)

バスこそ男声合唱団のベース(基礎)

みなさん、こんにちは、またお会いしましたね。今日のこの日を一日千秋の想いで待ちこがれておりました。みなさんとの場で再会できましたことをバスパート一同泣いて喜んでおります。ミバスこそベースとの合い言葉のもとに一同日夜精進し、今日を無事に迎えることができました。第一回定期演奏会のとぎとは違い、あらたに個性豊かな仲間を何人も迎えて一段と充実し、あらゆる意味で合唱団で第一の地位を不動のものとしております。まさにわがバスパートこそ合唱団のトップであり、ベースなのでございます。合唱団第一のパートともなると矢張り個性のあるメンバーの多いことでも他のパートを圧倒しているのでございます。「レンズをとおして見る女性こそわが生きがい。」などとのおほぎになり、プロを自称する婦人科専門のカメラマンを始め、米のジュースを何時も水がわりに飲んでいると語り豪傑や、合唱をやりたいばかりに商売がえままであえてしたと言う伝説中の人物、更に、新婚旅行に行つて、釣りあげた魚(奥さん)にエサは不用とかばかり何等顧みることなく、丘釣りならぬ海釣りに熱中して奥さんに逃げ帰られたとか、そうでなかったとか(真相はナゾ)言う人物、バチンコ、マージャンは言うにおよばず、競輪競馬等ギャンブルは何でもこいという猛者、はてはドライブ狂(送り狼かも知れませぬぞノ)、オーディオ狂、つり狂、切符マニア、女性マニア、等々と枚挙にいとまがございせん。このように皆若さ(馬鹿さ?)と美貌(貧乏?)知性と教養を兼ね備えた方々ばかりでございます。遠くは東京、横浜などから、又箱根の山奥から駆けつける方もあり陽ちゃん先生にいつも感心される所印でもございます。では又来年までごきげんよう。なお合唱団入団御希望の方はぜひ、人間性あふれるバスパートにいらして下さい。大歓迎致します。



大塚 正夫(T₁)

花と酒を愛し、なおかつ仕事の鬼と自分で言っている。



片野 孝司(T₁)

国鉄に勤め、ストのとき苦情を一手に引き受けるいい男。



加藤 治信(T₁)

高音を出すことでは人後におちない。濃厚実直型。



近藤 国男(T₁)

いつでも、どこでも大きなあくびをすることができるといふ。



鈴木 広始(T₁)

最も愛するのが歌で、その次が妻というまじめ人間。



高松 義明(T₁)

息子三人を男声合唱に入れるまで歌い続けるという持統型。



長谷川 幸雄(T₁)

何ごとも小さいくせに、大酒をくらう美声の持ち主。



藤田 悌孝(T₁)

大橋巨泉とまちがわれるほどよく似ている。仕事の鬼と人が言う。



宮越 一宏(T₁)

スマートさで群を抜くいい男。写真うつりはいい方ではない。



須藤 巖(T₁)

年のわりには美しい妻を持つ。愛称オトウチャン。



山本 健一(T₁)

顔が悪い、女にもてないと自分で言うが、つりが好きという。



吉田 晃(T)

酒に強く決して飲まれず、女性に弱いのが、決しておぼれずだっ。



青野 幸夫(T₂)

まじめな男。北海道より来る。父をめぐってに男の道を行く。



青野 正純(T₂)

囲碁三段、酒弟子段。大型のため、風邪をひいても同情されず。



石橋 泰三(T₂)

他人に対し親切、自分については何もせず。自由人



加藤 和信(T₂)

釣りに行って魚をとらず、パチンコに行って玉を出さないのが特技。



北郷 治正(T₂)

独身が自慢な男。夏の転勤で、あと三ヶ月の命。いい奴なのになあ。



佐藤 薫(T₂)

とにかくよく飲む。家族の顔は全部丸型で本人が棒。オデンだと言う。



志村 学(T₂)

仕事のしすぎで足を骨折。病院の白い部屋から声援を送ってくる。



下村 興毅(T₂)

練習出席率第一位。声と顔は中位。体型スマート。好み丸ポチャ以上。



須藤 清一(T₂)

妻を愛し子供を愛すよきパパである。ワイフは理屈家と呼ぶそう。



瀬戸 孝則(T₂)

団一番の最年少者。目下、地下潜行中。



坪井 孝(T₂)

歌より飲む方が好きという空気に同化一年。のどに絶対の自信をもつ。



福井 隆(T₂)

女「ネー福井さん、イイ男ネ!!」男「ソニアリガトウ」女「オタク、ヤスジサシン?」男「オレ!!タカシ」



福井 靖史(T₂)

タフな男とはこの人と言う何ごともやることがでかい



山本 和重(T₂)

団一番の二枚目と自分よく言う。そういうことにおおきます。



森 輝雄(T)

黒メガネ身長5尺4寸体重16貫位の男を見たら「森さん」と声をかけて下さいだっ。

め ん ば あ



井沼 寛幸 (T₂)
これといった特技もなく、
何にでも顔を出す好奇心の
強い男。



板橋 正彦 (B₁)
会計担当。この人には近よ
らない方がいい。飲むとバ
クバク食べる。



伊東 清邦 (B₁)
天に近い箱根の山から来る
男。飲むと最もおもしろい
歌が出る。



遠藤 正昭 (B₁)
ナオンの中にハモレザ、ド
ミノにハモリ、うきをはら
す。新婚ホヤホヤ。



小沢 一 (B₁)
かなり、ニヒルな感じの男
。エレクトーン教授である



鉦鹿 明弘 (B₁)
運動不足解消に合唱をやっ
ているという理屈型。



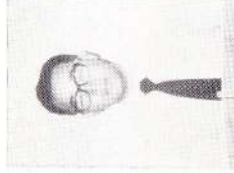
尾登 幸也 (B₁)
この人の名字を読める人は
事務局まで。



柏木 秀茂 (B₂)
とにかく、にぎやかないい
パパ。器用さは当団バツグ
ンらしい。



久保田正一 (B₁)
和製英国紳士。年令不祥。
音楽を愛し、独身を愛す。



近藤 広次 (B₁)
典型的なパスノロ。何の因
果か娘三人に恵まれ廃句な
どひねっている。



浜口 強 (B₁)
非常な照れ屋。コップ一杯
のビールで顔が真っ赤にな
るが強い。



松本 和夫 (B₁)
心の扉を広げよう」…をダ
シにチャットダケケヨがつい
に長くなり…?



三川 秋一 (B₁)
遊び好き。が歌は好きでな
い。くせ、鼻歌をうたう。
エッ。



山神 秀人 (B₁)
何しろスゴイ奴と思ってい
る。流動食に強い。



阿部 年男 (B₂)
とにかく、ツリが三度のメ
シより好きな奴。平塚より
三度に一度来る。



井上 幹雄 (B₂)
真面目で無口。こういう人
こそたよりのないがある人な
んだよ。



井上 忠彦 (B₂)
感激家である。楽器屋を営
むが、店を早くしめ歌いに
来るまじめな奴。



加藤 裕臣 (B₂)
東京から歌いに来る長旅型
の男。コーラス中毒患者に
認定された。



亀井 幸男 (B₂)
脱サラリーマン。書店を経
営。その接はご注文をと常
に言う。



興石 昭次 (B₂)
20年前、スゴイ美青年だっ
たらしい。団長の職にあり
、常に気づかず。



坂口 宗夫 (B₂)
「アー」と声を出すと、ま
わりの人が三人くらいいたお
れる程の強声。



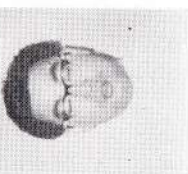
杉本 英樹 (B₂)
二ヶ月の娘に忙殺されたが
ら、教員らしからぬ教員を
目ざす男。



坪谷 俊昌 (B₂)
も静かなその動きは、ま
さに不動の岩。家庭を愛し
歌を愛す。



速水 徹 (B₂)
早メシ、早ネ、早…をモッ
トウとする。別府生まれの
九州男兒。



渡辺 誠之 (B₂)
一回定演の原語指導者。さ
すが英語の先生。ひじょう
に真面目な男。

(休団々員)

堀 清高 (T₁)

松 下 信 (T₂)

佐 藤 有 司 (B₂)

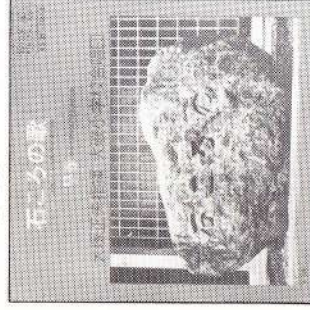
＊大塚正夫先生指揮
大磯小学校合唱団による

NHKラジオ
合唱コンクール全国1位受賞曲

緑城ふじを、詩・中田喜直・曲

石ころの歌

＜片面＞早春 中村千尾・詩/中田喜直・曲



大塚正夫指揮/
大磯小学校合唱団
＜伴奏＞福井靖史
小林玲子

■ES(H)-1015
(S.シングル)/ ¥400



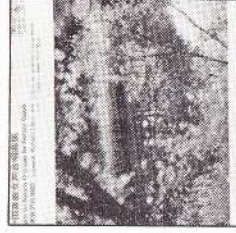
キングレコード

＊中田喜直による合唱レコード！！



中田喜直の音楽＜合唱の部＞
少年少女合唱篇

春が歩いてくる／春の一ひなまつり／
夏が来る／無人島に行き渡り／エンビツの
歌／約束／風と光と／石ころの歌／おおか
さん（あさ／あのお先生／しけん／しりた
とねん／おからへん／おらいかた／いのち
とゆうものは／バーマネント／他）／他
＜指揮＞大塚正夫／長谷川牙子／志水隆／他
＜合唱＞大磯小学校合唱団／東京少年少女
合唱隊／荒川少年少女合唱隊 他
■SKK(H)-1020(S.30cmLP) ¥1,500



中田喜直女声合唱曲集

ぶらんこ／夏の思い出／小さな手／夏河／
おもい／忘れな草／おむの花／早春／石白
の歌／青空への小径／雪の降る街を／緑の
夏／アレゴリアンズの調べは／美しい季節／
アダムとイヴ

＜指揮＞三宅洋一郎
＜合唱＞日本女声合唱団

＜ピアノ＞三浦洋一
■SKK-149(S.30cmLP) ¥1,500



＜混声合唱とピアノのための組曲＞都会

星／ふりむく女／若者たちよ／予守唄／都会
＜混声合唱組曲＞海の構図
海と唄／海女礼讃／かもめの歌／神話の巨人
＜中田喜直・曲＞

＜指揮＞田中信昭

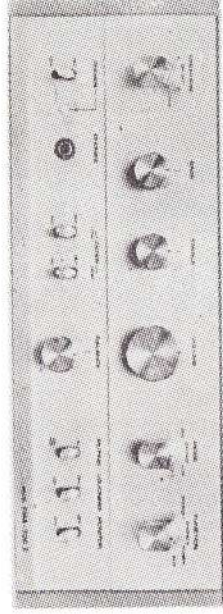
＜合唱＞東京アカデミー混声合唱団

＜ピアノ＞三浦洋一
■SKD-7001(S.30cmLP) ¥1,800

＜求めるものが違う DENON アンプ＞

音の美的な調和とパワーフォマンズの高さで……

はやくも好聴 PMA-300Z



PMA-300Z ¥42,800

Professional Audio Brand

DENON

Hi-Fi Component Turntable

ALLOS® RECORDERS

アウロスの磨きぬかれた音

世界も注目

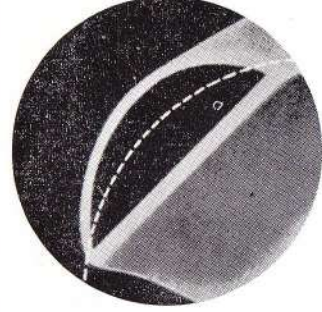
NEW ALTO No. 309 イギリス式

- アーチ型ウインドウェイ
- 澄んだ音、快い響き
- 吹き込む息はすべて音になる感じ
- 正確な音程、品質保証

トヤマ楽器製造株式会社

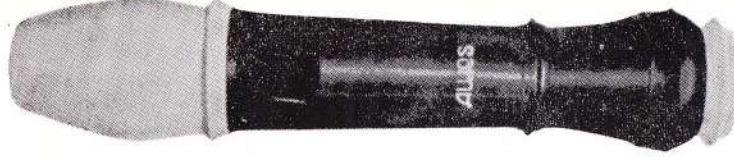
本社 千174 東京都板橋区大原町41番地
工場 千364 埼玉県北本市宮内1262番地

TEL. 03(960)8301(代表)
TEL. 0485(41)5451(代表)



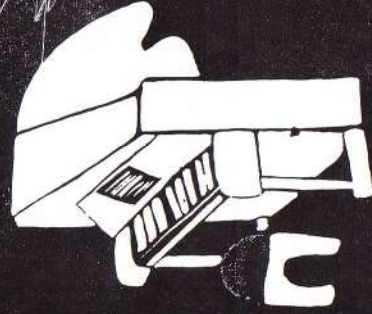
アーチ型ウインドウェイの採用

品名	品番	変種
ソプラノー	ドイツ式 No.107	600円
ソプラノ (リジナル)	No.114	380円
ソプラノ (アルト)	No.102	390円
ソプラノ (バ)	No.205	560円
ソプラノ (ベルカント)	No.104	750円
ソプラノ (特別)	No.305	990円
アルト (スタンダード)	No.208	1,200円
アルト (新)	No.309	1,500円
アルト (リジナル)	No.109	1,800円
テノール	No.111	3,900円
ファイブ	No.101	380円



好評発売中

手作りの珠玉のピアノ



アップライト高級品 トニカピアノ

ピアノ技術界の第一人者、大橋幡岩氏の設計と
技術指導によって生まれたトニカピアノ。

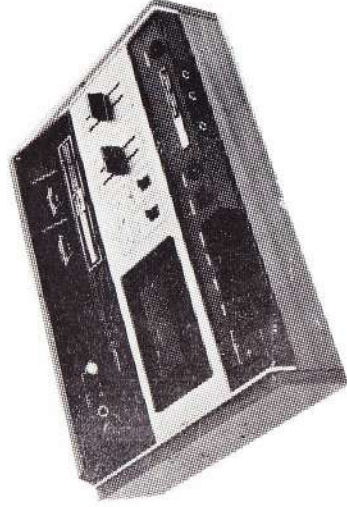
株式会社トニカ楽器

本社 浜松市卸本町22
TEL. 浜松<0534>41-1575(代)41-1576
工場 浜松市神田町1400 TEL. 浜松<0534>41-7331
技術研究所 浜松市新津町36 TEL. 浜松<0534>61-2279
東京営業所 東京都世田谷区成城8-16-7 TEL.<03>484-5334
成城郵便局東側



GXC-46D

— CASSETTE STEREO TAPE DECK —



¥59,000

GXCヘッド+ドルビーシステム+A.D.Rシステム、話題の機構をぜいたくに装備しました。
GXC-46Dは最新型ファーストカセットデッキです。

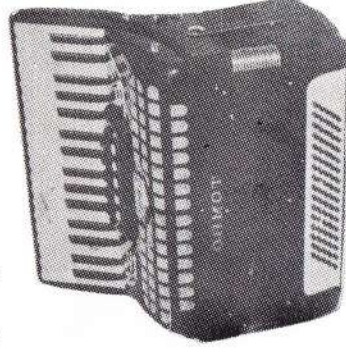
AKAI®

50余年の経験と技術、リード楽器の専門メーカー!

ハーモニカと

アコデオンの技術が生んだ

鍵盤ハーモニカ



音楽教育に、アンサンブルに、独奏にすばらしい効果を発揮いたします。

トンボピアノ

■音域：27鍵アルトPH27A (f~g²)

ソプラノPH27S (f¹~g³)

■付属品：美麗キャリントグケース付

卓奏用セット一式付

¥2,980



株式
会社

トンボ楽器

東京都北区田端町1-4-3
TEL (03) 828-5621 (代表)



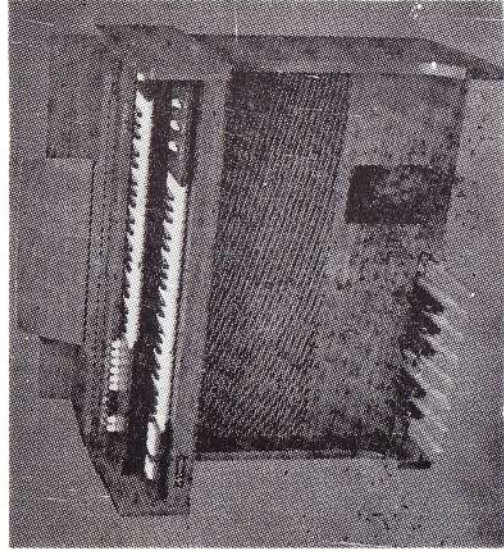
音のビクター45年の情熱が削りあげた傑作

ビクター電子オルガン

ビクトロニ

●良い電子オルガンとは？
音のビクターの伝統と技術が多様な音
色を創り出します

血統書付きエレクトロニクス。



電子オルガンの 音色の「良し、悪し」
は、エレクトロニクス技術に大きく左右さ
れると言われています。ビクター電子オル
ガン、ビクトロニのあの華麗な音色も、ビ
クターの確かなエレクトロニクス技術の産
物なのです。

音のビクター40年の歴史と技術。そして
多くの人々からの絶大な信頼。驚異の4チ
ヤンネル・ステレオ・CD-4方式や、う
つくしきで評判の純白カラーを創り出した
ビクターのエレクトロニクス技術がビクト
ロンにも生かされているのです。多様な音
色を再現するビクトロン。素晴らしい楽器で
す。

E O 80 S ¥185,000

ススキ

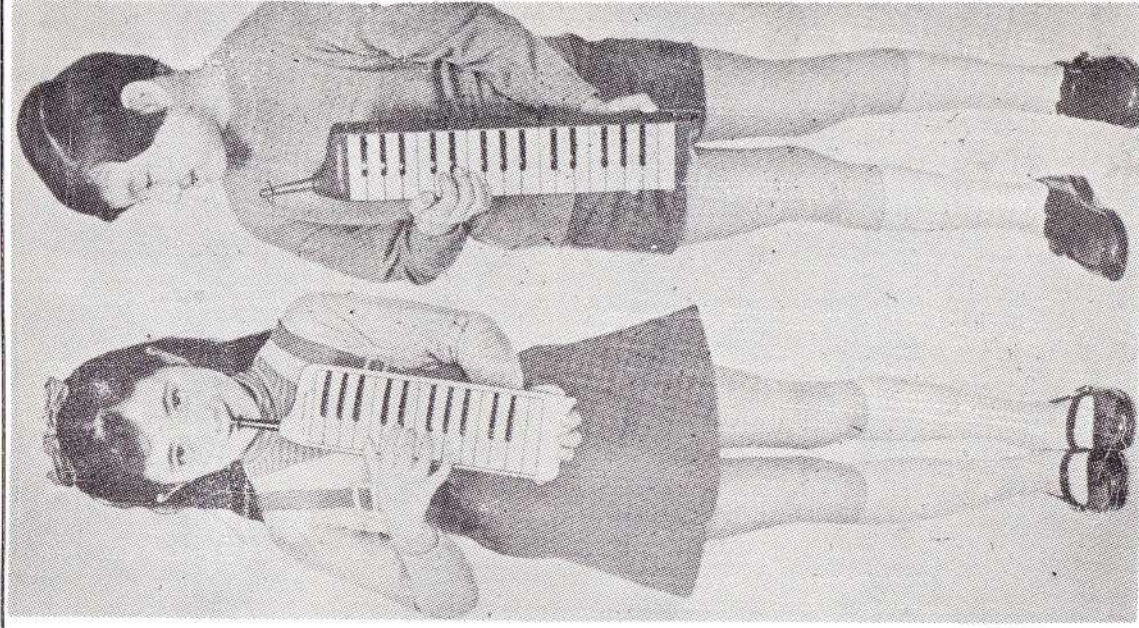
クロダイオン

A-32f~c #32鍵

(附属品、卓上演奏台兼用ケース付) ¥3,950

新《スタディ》25g~g #25鍵

(附属品、卓上演奏台兼用ケース付) ¥2,500



株式会社

鈴木楽器製作所

270000p 200p x 4000枚 ⇒ 800000.10

5700 地元小田原の木工芸品で
郷工の心をお贈り下さい。

株式会社 ニュー・ギフト

お堀端通り ファッションナック3F TEL (22) 5968

一印刷物はなんでもお気軽に—

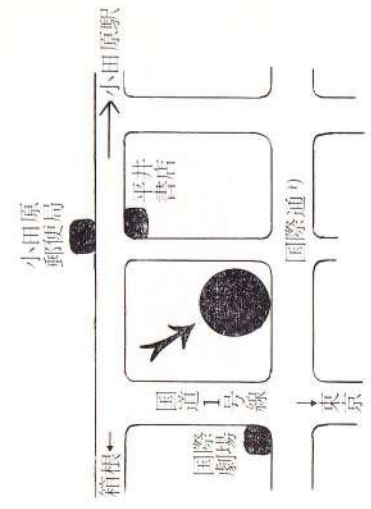
共 同 印 刷

小田原市栄町3-15-13
TEL 0465 (22) 4432

小田原男声合唱団ユニホーム作成

紳士服のイワシタ

国際通り TEL 22-5086



とんこつ・つけあげ

郷土料理 さ つ ま

お茶漬・おむすび

九州出身の方ぜひ一度お越し下さい

小田原駅前北本ビル

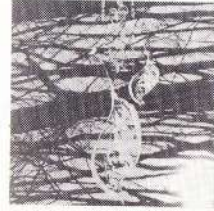
(電) 23-0288

東芝の“現代合唱曲シリーズ”

中田喜直作品集

都会蝶

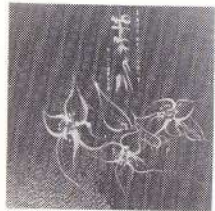
(混声合唱とピアノのための組曲「都会」
星／ふりむく／若者たちよ／子守唄／都会
／女声合唱曲「アダムとイヴ」
(女声合唱組曲「蝶」)
誕生／飛翔／灰色の雨／越冬／よみがえる光
(指揮) 福永陽一郎
(合唱) 日本アカデミー合唱団
中国短期大学フラウエンコール
(ピアノ) 三浦洋一
TA-8004 30cmLP ¥1,800



石井 欽作品集

● 枯木と太陽の歌

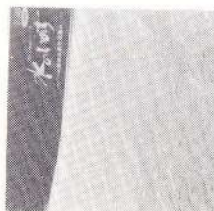
「枯木と太陽の歌」(全曲)
「五つの学生の歌」(全曲)
(指揮) 福永陽一郎
(合唱) 日本アカデミー合唱団 TA-8001



三善 晃・大中 恩作品集

● 三つの抒情

「三つの抒情」(全曲)
「麦薫稻子」/「雲の風船」(全曲)他
(指揮) 福永陽一郎
(合唱) 中国短期大学フラウエンコール TA-8002



高田三郎作品集

● 水のいのち

「水のいのち」(全曲)
「心の四季」(全曲)
(指揮) 福永陽一郎
(合唱) 日本アカデミー合唱団 TA-8003



三善 晃作品集

混声合唱組曲

● 嫁ぐ娘に

「嫁ぐ娘に」(全曲)
「小さな目」(全曲) 子どもの詩による13の歌
(指揮) 福永陽一郎
(合唱) 日本アカデミー合唱団 TA-8010



湯山 昭作品集

● 葡萄の歌

「葡萄の歌」(全曲)
「月曜日とわたし」(全曲)
(指揮) 近藤安介
(合唱) 中国短期大学フラウエンコール TA-8011



例 伊玖磨作品集

● 岬の墓

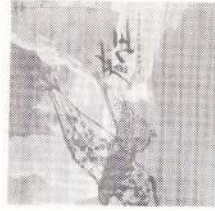
「岬の墓」(全曲)
(指揮) 福永陽一郎
(合唱) 日本アカデミー合唱団 TA-8014



多田武彦作品集

● 柳河風俗詩

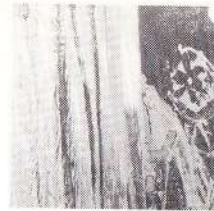
「柳河風俗詩」(全曲)
「中助助の詩から」(全曲)
(指揮) 福永陽一郎
(合唱) 日本アカデミー合唱団 TA-8023



佐藤 真・福井文彦作品集

● 蔵王

「蔵王」(全曲) 「空・道・河」(全曲)
「動物園」(全曲)
(指揮) 福永陽一郎
(合唱) 日本アカデミー合唱団 TA-8024



大中 恩作品集

● 海の若者

「ピアノ伴奏による五つのうた」(全曲)
「無伴奏の四つのうた」(全曲)
「風と花粉」(全曲)「祝福歌」
(指揮) 福永陽一郎
(合唱) 日本アカデミー合唱団 TA-8027



中田喜直作品集

● 美しい訣れの朝

女声合唱のための組曲
「美しい訣れの朝」(全曲)
(指揮) 福永陽一郎
(合唱) 中国短期大学フラウエンコール TA-8028



清水 修作品集

● 月光とピエロ

「月光とピエロ」(全曲)
「青春天子」/「青い照明」より
「朔太郎の四つの詩」(全曲)
「しろい火の姿」=(大手祐次の三つの詩)より
「無宿者の歌」=(三つの俗詩)より
(指揮) 福永陽一郎
(合唱) 日本アカデミー合唱団 TA-8034

● 各30cmLP ¥1,800



東芝レコード
東芝音楽工業株式会社

*手づくりの良さと

ドイツ レンナーハンマ 6角ワイヤー使用

レスター-ピアー

特約店：井上楽器

国道一号线 小田原オリオン座となり

TEL. 0465-24-0515(代)